



清風

南砺市立上平小学校
学校だより
令和4年1月
上平小学校ホームページ
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp>

ユネスコスクールの概念を大切に

校長 林 秀次

新しい年を迎えました。今年の干支は「壬寅（みずのえとら）」、厳しい冬を越えて新しい命が誕生する年だとされています。2022年が新たな希望の年になることを願っています。

さて、コロナ禍で遅れていたユネスコ本部でのユネスコスクール加盟の手続きも進み始めたと聞いています。ユネスコスクールは、多様性（いろいろある）、相互性（関わり合っている）、有限性（限りがある）、公平性（一人一人大切に）、連携性（力合わせて）、責任性（責任をもって）という6つの概念が持続可能な社会をつくり上げるために必要であると考えており、それらの考え方は現在の学習指導要領の大切にしていることと重なります。

この中の一つである“多様性”は、これからの社会を担う子供たちにとって、環境や考え方が違う人たちと共に生きていくために大切な概念です。5年生は昨年12月から、中国の蘇州の学校とつながり、がんについて考える遠隔合同学習を進めています。歴史も文化も違う国とつながり、生まれた場所も育ち方も大きく違う子供たちが同じ課題について考え合う。子供たちにとって、“多様性”という概念を大切にしていける大きな機会となります。14日の遠隔授業を見ながら、ある映画の主人公の「あなたは多分正しい。しかし優しくない。正義と正義がぶつかると争いが起こる。けれども優しさと優しさが重なると、もっと大きな優しさになる。」というセリフを思い出しました。

5年生に限らず本校の子供たちは、地域の方々と触れ合ったり活動したりする多くの機会を通して、他者を理解し合いながら協力して取り組む力を伸ばしてきました。これからも保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のもとこの“多様性”をはじめユネスコスクールの6つの概念を大切に教育活動を進めていきたいと考えております。保護者の皆様、地域の皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。



ようこそ！小学校って楽しいよ。

1年担任 本田 千尋

2月4日の半日入学に向けて、低学年で準備を進めています。昨年度は、今の2年生にお世話をしてもらって楽しい時間を過ごした1年生。まずは、2年生と一緒に昨年度の自分たちの様子や、思い出を写真で振り返りました。お兄さんお姉さんが自分たちのために、たくさんの準備をしてくれていたことを感じる事ができました。今度は、自分たちがお兄さん・お姉さんとして年長児を迎えます。「年長さんにここに大作戦」と名付け、どうしたら年長さんが喜んでくれるか、小学校を楽しみに思ってくれるかを大事にして計画しています。学校紹介の準備では、毎朝体操服に着替えることや、休み時間の過ごし方など保育園生活との違いを考えている子供もいました。子供たちが自信をもって当日を迎えられるように準備を進めていきます。

